

 JAグループ  
供給:JA|  |経済連

# 農業用フィルム 総合カタログ



# ハイヒット21

用途	厚さ
外張り用	0.075mm 0.1mm

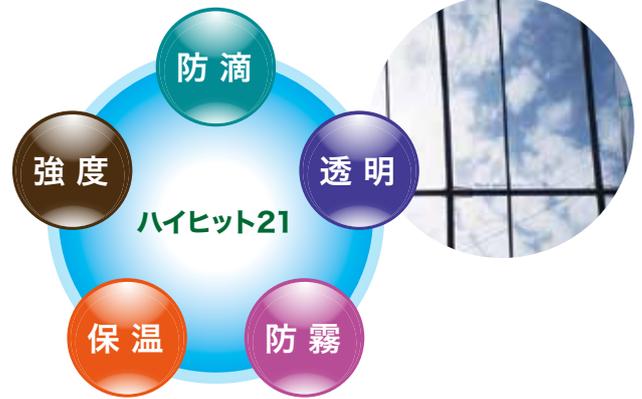
長らく愛され続ける汎用性農ビ

防霧 防滴



## バランスに優れた基本設計

諸性能においてバランスが取れている製品となっています。



## 防滴性/防霧性

防滴剤・防霧剤が添加されているため水滴付着による作物へのポタ落ちや霧抑制効果が期待されます。

# 彩光21

用途	厚さ
外張り用	0.075mm 0.1mm

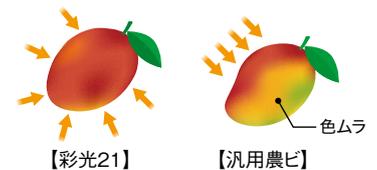
散乱光型 農ビ

防霧 防滴 散乱



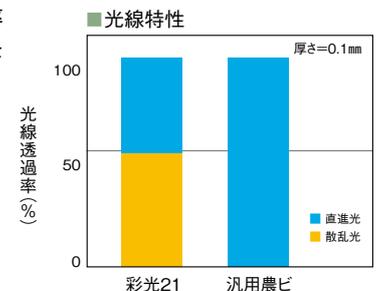
## 作物のヤケや色ムラを抑制

作物への局所的な光照射を抑え、汎用農ビに比べ照射が均一となるため、ヤケの抑制や色ムラの低減が期待されます。



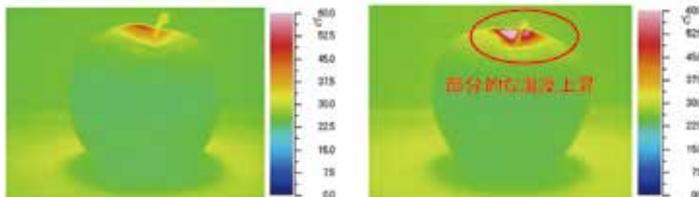
## 散乱光

汎用農ビと同等の光線透過率を維持しながら、高散乱光率を実現しました。



※測定値であり、保証値ではありません。

■ヤケ抑制効果



彩光21

汎用透明タイプ

## 『散乱光』フィルムとは？

太陽光を散乱させ、ソフトな光としてハウス内へ取り込みます。通常はカゲになりやすい作物下部や連棟ハウス谷部など隔々まで光を届けることが期待されます。また作物のヤケや色ムラの低減が期待されます。



# クリーンヒット

受注  
生産

用途	厚さ
外張り用	0.075mm 0.1mm

## 防塵農ビ

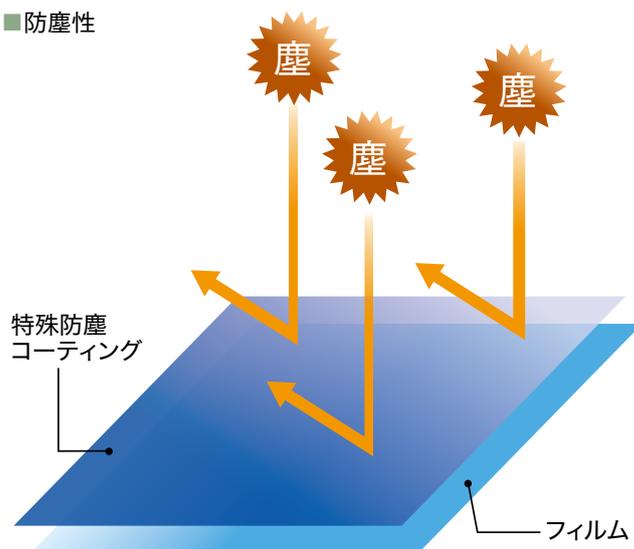
防霧 防塵 防滴



### 防塵性

ハウス外面に防塵コートを実施しているため、汎用農ビと比較し汚れの付着を軽減、フィルムの透明性を保ちます。

#### ■防塵性



## さらさらライトワーク

用途	厚さ
内張り用	0.05mm 0.075mm

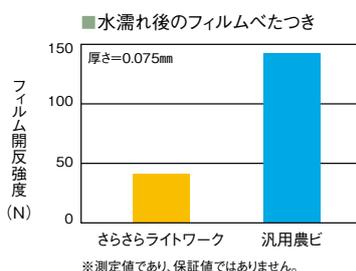
## “作業性”を重視した内張り農ビ

防霧  
防滴



### 開閉作業の省力化

農ビ特有のベタツキを抑えた配合となっており、開閉作業に優れます。



### 保温性

保温性にも優れており、冬季の保温や燃費の節約が期待できます。

## ライトワーク保温強化

用途	厚さ
内張り用	0.05mm

## 保温性強化型 内張り農ビ

防霧 保温  
防滴



### 保温性

特殊配合により遠赤外線を吸収し、ハウス外への放熱を抑制します。また、冬季の保温や燃料の節約が期待できます。

### 透明性

保温強化タイプでありながら高い透明性を実現しました。

## ライトセンサーN-10

用途	厚さ
外張り用	0.075mm 0.1mm

### 近紫外線カット農ビ

防霧 UVカット  
防滴

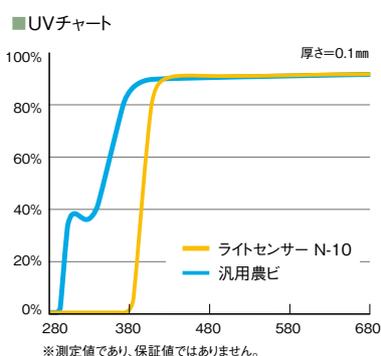


#### 病害虫抑制効果

近紫外線をカットしますので、アブラムシ、コナジラミ、スリップスなどの害虫の侵入や活動の抑制が期待されます。

※注意

■紫外線カットによる病害虫への効果は抑制効果であり、殺菌殺虫効果ではありません。  
■イチゴ、ナス、一部の花、ミツバチを利用する栽培への使用は避けてください。



## クルット

用途	厚さ
換気用	0.075mm 0.1mm

### サイド換気専用農ビ

防霧  
防滴



#### 換気作業性

特殊配合により、汎用農ビと比較しベタツキを軽減しています。パイプ巻き上げ及び手作業による換気作業性が向上します。

## ニューロジスター

受注生産

用途	厚さ
トンネル用	0.05mm 0.075mm

### トンネル専用農ビ

防滴



#### 換気作業性

ベタツキを抑え、換気作業性に優れています。

#### 防滴効果

防滴剤添加配合により、水滴付着によるボタ落ちを抑制します。

## サンストック

受注生産

用途	厚さ
トンネル用	0.05mm 0.075mm

### 保温性強化型 トンネル専用農ビ

防滴



#### 保温性

特殊配合により、汎用トンネル農ビに比べ保温力が優れています。

#### 防滴効果

防滴剤添加配合により、水滴付着によるボタ落ちを抑制します。

## ナシジ

用途	厚さ
外張り用	0.05mm 0.075mm 0.1mm

### 拡散光線農ビ

防滴 散乱

#### 作業性

ベタつかず、作業性に優れています。

#### 光線特性

強い光を好まない作物に適しています。

# アグリトップ散ライト

用途	厚さ
外張り用	0.075mm 0.1mm

## 散乱光 塗布型 農PO

防滴コート	
防霧	防滴 散乱



■ハウス外 見え方の違い



散ライト

汎用透明タイプ

### 散乱光

汎用農POと同等の光線透過率を維持しながら、高い散乱光率を実現しました。散乱光効果により、作物のヤケの抑制や色ムラの低減が期待されます。また、通常はカゲになりやすい作物下部や連棟ハウス谷部など隅々まで光を届けます。

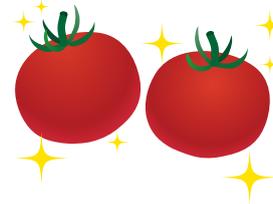
【ハウス内影の違い】



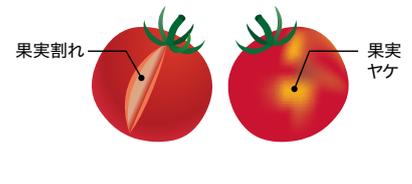
散乱光タイプ

汎用透明タイプ

【散乱光タイプ】



【汎用透明タイプ】



### 防滴性

防滴剤をコートすることにより防滴効果が長期間持続します。

# アグリトップ21コーティング

用途	厚さ
外張り用	0.075mm 0.1mm

## 防滴剤塗布型 汎用農PO

防滴コート	
防霧	防滴



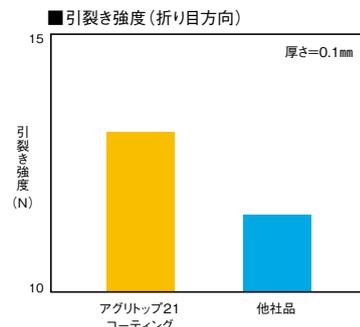
### 防滴性

防滴剤をコートすることにより防滴効果が長期間持続します。



### 強度

特殊配合により、優れた強度があります。従来は破れの起因となっていた折り目の強度も向上しました。



# アグリトップ

用途	厚さ
外張り用 内張り用	0.05mm 0.075mm 0.1mm

## 防滴剤練込型 汎用農PO

防霧	防滴
----	----



### バランスに優れた基本設計

諸性能においてバランスが取れている製品となっています。



### 防滴性/防霧性

防滴剤・防霧剤が添加されているため水滴付着による作物へのボタ落ちや霧抑制効果が期待されます。

## 農ビフィルム使用上のご注意

- 1.使用条件によって展張可能期間は異なります。
- 2.防霧配合品：キリ・モヤの発生が皆無ということではなく、季節や栽培環境によっては発生することがあります。
- 3.紫外線カット品：病害虫への効果は抑制効果であり、殺菌殺虫効果ではありません。ハウス内の状況に応じて適切な防除作業が必要となります。  
イチゴ、ナス、紫系花類等のアンドシアンン発色する作物には適しません。ミツバチによる交配が必要な作物には適しません。
- 4.防塵処理品：裏表があります。防塵効果を十分に生かすため、製品に印字された文字がハウスの外側から正しく読めるように展張してください。

### ①展張作業時のケガ防止



#### 警告

農ビの展張作業は、できるだけ風のない日に行ってください。特に、ハウス上で作業する場合は、突風にご注意ください。突風によりフィルムがあおられ、強い力で引っ張られて転倒することがあるので、非常に危険です。



#### 注意

### ③農業用廃プラスチックの野焼き禁止

農業用廃プラスチックの野焼きは、法律で禁止されています。農ビは燃やすと有害な塩化水素ガスが発生し、鉄パイプが錆びたり、周辺の動植物に被害が出るおそれがありますので絶対に燃やさないでください。



#### 注意

### ②農ビ取扱い上の注意

農ビは重量物です。原反・加工品とも荷扱いにはご注意ください。



#### 注意

### ④他用途への使用禁止

農ビは農業用被覆資材です。他用途には使用しないでください。

尚、詳しくは日本ビニル工業会農業用フィルム部会が作成しました「農業用ビニルフィルムご使用の手引」をご参照ください。  
手引が必要な場合は、弊社担当者へお問い合わせください。

農業用廃プラ 焼くな 捨てるな 集めよう  
～適正に処理して再資源～

お願い：「農ビと農ボリを仕分けして、資源回収に協力しよう！」  
農家の皆様も、農ビと農ボリを仕分けしやすいように、農業用ビニールには統一マーク  をブルー系でプリントしてあります。

## 農POフィルム使用上のご注意

- ①本製品には表と裏があります。フィルムに印刷された文字がハウスの外側から見て正しく読めるように展張してください。
- ②防滴コートした農POフィルムの解反・展張時には、防滴剤処理面（ハウスの内側になる面）を傷つけないようにしてください。
- ③フィルムの展張時には、しわ、たるみを伸ばす程度に軽く引っ張ってください。
- ④ハウスバンド等との摩擦により破れることがありますので、ハウスバンドはゆるめに張り、換気作業は丁寧に行ってください。  
また、スプリング状の止め具で固定する場合、できるだけ緩やかに行うか、専用の補助部材をご使用ください。
- ⑤高温時にフィルムどうしが融着するおそれがありますので、展張途中や保管には十分ご注意願います。
- ⑥防滴コートした農POフィルムは、防滴処理面が濡れたまま重ねて保管すると、処理面どうしが接着する場合がありますため、フィルムをよく乾燥させてから保管してください。
- ⑦土壌熱消毒及び高温環境下での展張等によりフィルムの防滴性能が低下するおそれがありますのでご注意願います。
- ⑧イオウ燻蒸や散布、及びイオウ含有農薬の付着により、フィルムの劣化が促進される場合がありますのでご注意願います。
- ⑨アルミ・ステンレスなどの熱伝導性の高いハウス部材を使用した場合、フィルム接触面が蓄熱により劣化する可能性がありますのでご注意願います。
- ⑩本製品は防霧仕様ですが、キリ・モヤの発生が皆無ということではなく、季節や栽培環境によっては発生することもあります。
- ⑪防滴コートした農POフィルムを内張りカーテン資材として使用した場合、防滴処理面の傷つき、処理面どうしの接着の可能性がありますのでご注意願います。
- ⑫防滴コートした農POフィルムの“絞り”加工は防滴性能が低下する場合がありますのでご注意願います。
- ⑬防滴コートした農POフィルムは、樹脂コートされたパイプやハウス部材に融着するおそれがありますので、ご注意ください。



# タキロンシーアイ

〈事業部所在地〉

〒108-6031 東京都港区港南2-15-1 (品川インターシティA棟)

TEL (03) 6711-4501

アグリ事業部ホームページ <http://www.tkci-agri.jp/>